

Beijing National Greenfield Technology Co., Ltd.

ArcSight は高度なセキュリティ対策とリアルタイムの知見を提供し、NGT の積極的な成長計画に合わせて拡張可能です。



Beijing National Greenfield Technology (NGT) の紹介

NenKing (能興) グループは、金融、バイオ医薬品、不動産からスポーツ、文化、貿易産業までを手がける大規模で多業種にわたる持株会社で、NGT はその技術担当部門です。NGT は、グループの技術エコシステムにおけるデジタルトランスフォーメーションをサポートしています。

デジタルトランスフォーメーションに必要な単一のサイバーセキュリティプラットフォーム

NenKing のビジネス分野は非常に多様ですが、IT はすべての部門に共通する領域です。従来重要視されてきたビジネスプロセスの範囲を超えて、NGT の視点は、AI、ビッグデータ、クラウド対応などの基盤技術の可能性をしっかりと捉えています。事業部門ごと

「ArcSight を使用してまだ1年ですが、すでに大きなメリットを得ています。経営陣は、リアルタイムの状況分析にとっても価値があると言っています。また、セキュリティ対策の改善により、ビジネスを拡大することができました」

Stanley Wang 氏
CEO
National Greenfield Technology

に独自のプロセスとビジネスアプリケーションがありますが、NGT は共通の IT サービスを提供してすべての部門を強化します。NGT の CEO である Stanley Wang 氏は次のように説明します。「弊社は、グループのビジネスに適したデジタルプラットフォームとエンドツーエンドのオペレーションを提供しています。サイバーセキュリティは、当社のデジタル変革を進める上で鍵となる重点分野です。私は大手消費者ブランドの CIO 職を歴任しており、以前から ArcSight と仕事をしてきました。ArcSight は情報セキュリティを提供してくれるだけでなく、セキュリティ運用の可能性にも効果をもたらし、人事や財務などの主要な職能とも密接に連携できると感じています。セキュリティ機能と可視性を提供する単一のプラットフォームが必要なのです」

また、NGT にとっては、OpenText™ の ArcSight プラットフォームが最近、2021 年度の Gartner® Peer Insights™ で「Customers' Choice in SIEM」に選ばれたことも重要でした*。Wang 氏は OpenText™ China の経営層と良好な関係を持っており、OpenText™ Cybersecurity 部門が ArcSight ポートフォリオの将来に向けて多額の投資を行っていることをよく分かっていました。これと柔軟なライセンス構造により、ArcSight は魅力的な商業的提案となりました

* Gartner, "Gartner Peer Insights 'Voice of the Customer': Security Information and Event Management" Peer Contributors, 21 November 2021.



能兴国云
National Greenfield Technology

概要

業種

テクノロジー

所在地

中国

課題

多様なセキュリティ要件を持つさまざまな組織のサイバーセキュリティの状況についてリアルタイムの知見を提供する

製品とサービス

ArcSight Enterprise Security Manager

ArcSight SOAR

ArcSight Recon

ArcSight Logger

成功ポイント

- 多様なビジネスモデルに対し迅速な投資回収を実現
- 強固な一元化サイバーセキュリティ基盤により、すべての事業部門にサービスを提供
- 単一のプラットフォームで、サイバー脅威に関する状況分析をリアルタイムに提供
- セキュリティ対策の改善

「ArcSightは非常に多くのシナリオに対応しているため、弊社のように多様なビジネスモデルがある場合に最適で、迅速に投資を回収できます」

Stanley Wang 氏
CEO
National Greenfield Technology

お問い合わせ
www.opentext.com



た。「ArcSightは非常に多くのシナリオに対応しているため、弊社のように多様なビジネスモデルがある場合に最適で、迅速に投資を回収できます」と、Wang氏は述べています。「機能を提供するだけでは十分ではありません。ArcSightが高性能なプラットフォームでもあることが分かってうれしく思います。弊社では基盤サービスの一部としてArcSightを提供するため、この点が重要なのです」

リアルタイムのArcSightダッシュボードが可能にするデータドリブンの意思決定

チームでは、次のようにArcSightモジュールを採用することを決めました。ArcSight ESM by OpenTextを強力なSIEM相関分析機能を備えたリアルタイムの脅威検出に、ArcSight SOAR by OpenTextをインテリジェントな自動化機能を備えた効率的なインシデント対応の促進に、ArcSight Recon by OpenTextをビッグデータ検索、視覚化、レポート機能を備えた脅威ハンターに、ArcSight Logger by OpenTextをログ管理とコンプライアンスの簡略化にそれぞれ使用します。これらすべてのArcSightモジュールが、NGTのデジタルコマンドセンターの中核となります。ここには、すべてのデータとセキュリティログが保存され、監視、処理、分析に提供されます。健全性をリアルタイムで把握できるダッシュボードにより、ビジネスリーダーは発生する可能性があるリスクを把握することがで

きます。これは、すべての事業部門でデータドリブンの意思決定をサポートする、非常に有用な管理ツールです。

サッカーとバスケットボールとをそれぞれ専門とするスポーツ事業部門はスポーツ選手のパフォーマンスに関する機密の個人データを管理しており、窃取されないように保護する必要があります。これらの部門では、さまざまなエンドポイントからデータを収集して取り込むためのArcSightによるIoT(モノのインターネット)のサイバーセキュリティプラットフォームを基盤としています。データを活用して行動分析と機械学習により脅威を検出し、実用的な知見をタイムリーに提供します。その後、優先度設定のためのトリアージを経て調査され、オーケストレーションされた自動的なレスポンスにより修復されます。ベースとなるサイバーセキュリティシナリオは、さまざまな事業部門の多様な要件に合わせてカスタマイズできます。

積極的な企業成長目標に合わせて拡張できるArcSight

「すべての事業部門が活用できる効率的なサイバーセキュリティ基盤を構築できたので、ビジョンを拡大できるようになりました」と、Wang氏は述べています。「弊社の5か年計画には7倍の成長が織り込まれており、ArcSightの大幅な拡張が必要です。より多く

の地域をArcSightで強化し、ArcSightの機能レベルを高めるとともに、アプリケーション、データ、アイデンティティセキュリティの方向性など、セキュリティ運用エコシステム全般のレベルを向上させたいと考えています。事業部門ごとに要件別で必要とされるクラウドアプローチが異なるため、マルチクラウド導入計画を立てています。私たちのIoTシナリオはとてもうまく機能しており、現在は、これらのシナリオをコアサイバーセキュリティ運用に緊密に組み込むことに重点を置いています」

氏はこのように締めくくります。「ArcSightを使用してまだ1年ですが、すでに大きなメリットを得ています。経営陣は、リアルタイムの状況分析にとっても価値があると言っています。また、セキュリティ対策の改善により、ビジネスを拡大することができました。現在はArcSightプラットフォームから得られる真の価値のうち、20～30%ほどしか引き出せていないと考えています。CyberRes(現OpenText Cybersecurity)とのパートナーシップを拡大し、ArcSightを最大限に活用できるようチームの能力を高めていきます」

opentext™ | Cybersecurity

OpenText Cybersecurityは、あらゆる規模の企業とパートナー様を対象に、包括的なセキュリティソリューションを提供しています。予防から検出、復旧対応、調査、コンプライアンスに至るエンドツーエンドの統合プラットフォームにより、包括的なセキュリティポートフォリオを通じてサイバーレジリエンスの構築をサポートします。コンテキストに基づくリアルタイムの脅威インテリジェンスから得られた実用的なインサイトを活用できるため、OpenText Cybersecurityのお客様は、優れた製品、コンプライアンスが確保されたエクスペリエンス、簡素化されたセキュリティというメリットによって、ビジネスリスクを管理できます。